

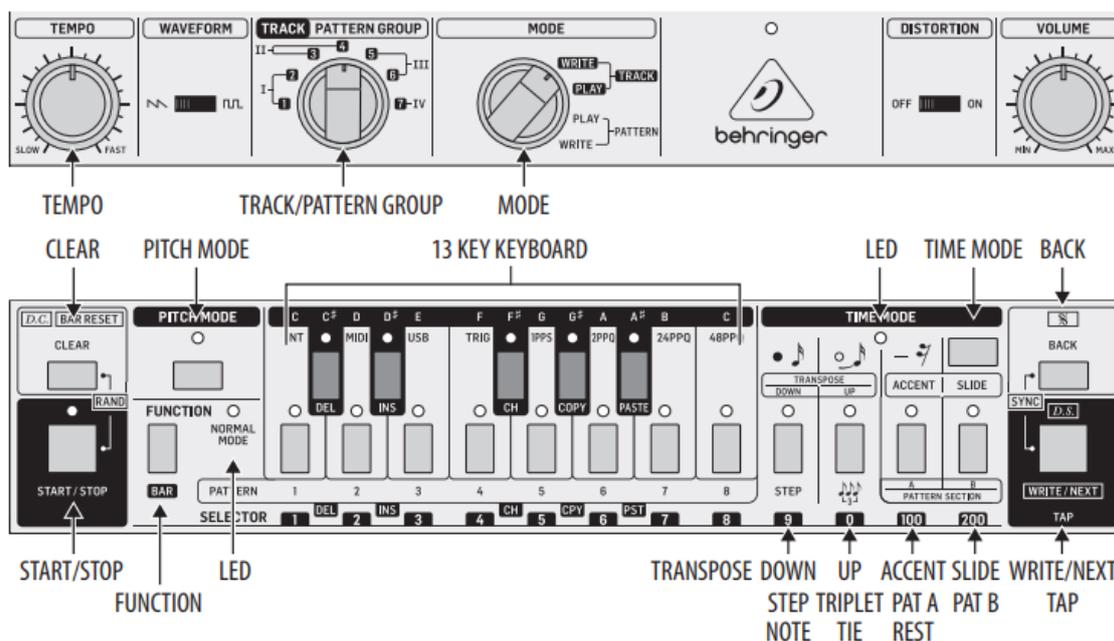
TD-3 基本コントロールマニュアル

TD-3にはI、II、III、IVの4つのパターングループがあります。

各パターングループには、A/Bそれぞれ最大8つのパターンを保存することができます。

各パターンには最大16ステップまでプログラムすることができます。

目的となるノートが最初にピッチモードで入力され、次に各ノートのタイミングがタイムモードで追加されます。

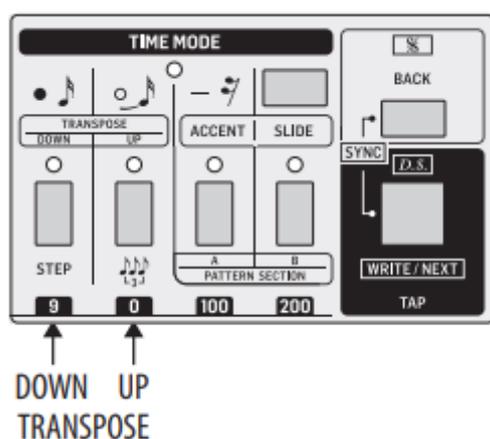


WRITING A PATTERN

・ピッチモードでノートをプログラムする(ex.PATTERN GROUP1 の PATTERN A 内 PATTERN1 をプログラムする)

1. **MODE** スイッチを回し、**PATTERN WRITE** を選択します。
2. **PATTERN GROUP** スイッチをグループ I に切り替えます。(1/2 どちらでも構いません)
3. **FUNCTION** ボタンを押すと、近くの **NORMAL MODE LED** が点灯し、いずれかの **PATTERN** スイッチの **LED** が点滅します。
4. **PATTERN 1** スイッチを押して、**LED** が点滅していて、プログラムの準備ができていることを確認します。(すでに点滅している場合でも再度 **PATTERN** ボタンを押してください)
5. **PATTERN A** スイッチを押すと、**LED** が点灯します。(すでに点灯している場合もあります)

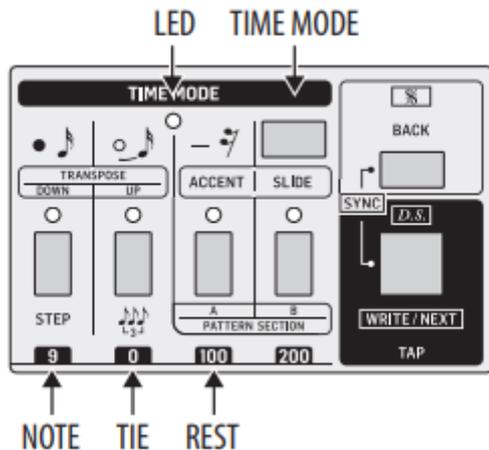
6. PATTERN 1 の A にすでにパターンが打ち込まれている場合は **PATTERN 1** を押し続けてから **CLEAR** を押します。(パターンが削除されます。)
7. **FUNCTION** ボタンを押しながら、必要なステップの数だけ **STEP** スイッチを押して、パターンのステップ上限数を入力します。(例えば 8 回押せば 8 ステップのパターンとなります。この段階でステップ数を決めない場合は 16 ステップのパターンとなります。)
8. **PITCH MODE** スイッチを押すと、LED が点灯します。13 個あるキーボードボタンのいずれかを押すとそのノートが入力されます。
9. オクターブを変更する際は **TRANSPOSE** の **DOWN** か **UP** スイッチのいずれかを押したまま、**13 KEY KEYBOARD** を使用し必要なノートを押します。



・ノートの確認と編集

10. パターンしたノートを聞くには、**PITCH MODE** スイッチを押してパターンの先頭に戻り、**WRITE/NEXT** を押してノートを一つずつ再生します。(スタートに戻る際は **PITCH MODE** スイッチを押してください。)
11. 再生したばかりのノートを変更するには、**BACK** ボタンを押してそのステップに戻ります。次に新しいノートを **13 KEY KEYBOARD** で入力します。(オクターブを変更するには、**TRANSPOSE** の **UP/DOWN** のいずれかのスイッチを押しながら目的のノートを押します。)
12. すべてのノートが再生されるまで **WRITE/NEXT** を押し続けるか、**PITCH MODE** スイッチを押してスタートに戻るか、**FUNCTION** を押して **PITCH MODE** を終了します。
13. パターン全体をやり直すには、ステップ 3 移行を繰り返します。

・TIME MODE でタイミングを入力する



14. **TIME MODE** スイッチを押すと LED が点灯します。
15. **TIME MODE** では上記の 3 つのスイッチを使用して、**NOTE** をそのまま再生するか、**TIE** または **REST** を追加できます。
注： **TIME MODE** を終了するまでに、入力したノートを再生するには **NOTE** スイッチを繰り返し押ししてください。これによりシンプルなアルペジオが作成されます。

・タイミングの確認と編集

16. タイミングが問題ないかどうかを確認するには、**TIME MODE** スイッチを押し、**WRITE/NEXT** スイッチを押してパターンステップを 1 つずつ繰り返します。
17. パターンのタイミングを変更するには、ステップ 14 と 15 を繰り返します。
18. 完了したら **FUNCTION** スイッチを押して **NORMAL MODE** に戻り、**START/STOP** を押し、パターンを再生します。

・別のタイミング入力方法

19. **FUNCTION** スイッチを押し、次に **START/STEP** スイッチを押し既存のパターンを再生します。
20. **CLEAR** スイッチを押すとメトロノームが聞こえ、パターンの頭にダウンビートになります。
21. 希望するタイミングで **TAP** スイッチをタップし、ノートが鳴るタイミングを入力していきます。(テンポを下げ、遅いテンポで入力することをおススメいたします。)
22. 希望するタイミングに全てのノートが入力されるまでステップ 14 と 15 を繰り返します。

・ **ACCENT** と **SLIDE** の追加または削除

23. **PATTERN WRITE MODE** のままで、**PITCH MODE** スイッチを押すと LED が点灯します。この状態で **WRITE/NEXT** スイッチを押していくと打ち込まれたノートが順番に再生されます。
24. **ACCENT** や **SLIDE** を追加するノートに到達したら、その状態で **WRITE/NEXT** スイッチを押し続けます。編集するノートを過ぎてしまった場合には **BACK** スイッチを押し、編集する **NOTE** まで戻ったら **WRITE/NEXT** スイッチを押し続けます。
25. 上記の状態で **ACCENT** や **SLIDE** スイッチを押すと現在の選択されているノートに対して **ACCENT** や **SLIDE** が追加されます。(追加されている場合には **ACCENT** や **SLIDE** スイッチ上の LED が点灯します。削除する場合は再度スイッチを押すと LED が消灯します。)
26. **ACCENT** コントロールノブは **ACCENT** が追加されているノートにのみ適用されます。
27. **PATTERN** 内の最終ノートに **SLIDE** が追加された場合はモードによって以下のような動作になります。
28. **TRACK PLAY MODE** では **TRACK** 内の次のパターンへスライドします。
29. **PATTERN WRITE/PLAY MODE** ではパターンが 1 つのみ選択されている場合にはそのパターンの先頭へスライドします。2 つ以上のパターンが選択されている場合には次のパターンへスライドします。

PLAYING A PATTERN

1. **MODE** スイッチを回して **PATTERN PLAY** の位置にします。
2. **PATTERN GROUP** スイッチを回して、目的のパターンが保存されているグループ (I、II、III、IV のいずれか) を選択します。
3. **FUNCTION** スイッチを押すと **NORMAL MODE LED** が点灯します。
4. **PATTERN** スイッチ 1~8 の中で目的のパターンが保存されている番号のスイッチを押すとその上の LED が点滅します。
5. **PATTERN SECTION A/B** スイッチで目的のパターンが保存されているセクションを選択するとそのスイッチの上の LED が点灯します。
6. **START/STOP** スイッチを押すとパターンの再生が開始されます。
7. 再生中は各コントロールノブやテンポ、ディストーションなどで音の変化を楽しむことができます。
8. **PITCH MODE** スイッチを押したまま、任意の **13 KEY KEYBOARD** スイッチを押すとパターンの先頭に戻るタイミングでパターンが押したスイッチのキーに転調します。
9. パターンの再生中に別の **PATTERN** スイッチ 1~8、または **A/B** を押すと、再生中のパターンが終了したタイミングでそのパターンが再生開始されます。
10. 任意の **PATTERN** スイッチを押したまま別の **PATTERN** スイッチ 1~8 を押すと、選択した 2 つのパターンとその間にあるパターンが全て選択され、順番に再生されます。

WRITING A TRACK

いくつかのパターンを作成したら、それらをまとめ **TRACK** を作成できます。

1. **MODE** スイッチを **TRACK WRITE** の位置にします。
2. **TRACK** スイッチを回し、1~7 のいずれかの位置にします。これによりトラック内で使用可能なパターングループも選択されます。例えば **TRACK 1** と **2** はパターングループ **I** に保存されたパターンからのみ選択可能です。**TRACK 3** と **4** はパターングループ **II** に保存されたパターンからのみ選択が可能です。
3. **CLEAR** スイッチを押して、トラックを先頭へリセットします。
4. **START/STOP** スイッチを押すとトラックの現在のパターンを再生します。(トラックは再生中にのみ書き込みが可能です。)
5. トラックに追加する最初のパターンを選択します。例えば **PATTERN 2A** に保存されたパターンを選択する場合は **PATTERN 2** スイッチを押し、その後 **PATTERN A** スイッチを押します。
6. **WRITE/NEXT** スイッチを押して選択したパターンをトラックに追加します。
7. 同じ方法で次のパターンを選択します。トランスポーズを追加する場合は **PITCH MODE** スイッチを押しながらキーを選択するとパターンのピッチが選択されたキーになります。
8. **WRITE/NEXT** スイッチを押してこのパターンを入力します。
9. 同じ方法でパターンを追加していきます。
10. 最後のパターンに到達したら **CLEAR** スイッチを押して、そのパターンがトラックの最後であることを **TD-3** に知らせます。
11. **WRITE/NEXT** スイッチを押します。
12. **START/STOP** スイッチを押して終了します。

・ **TRACK** を再生する

1. **MODE** スイッチを回し、**TRACK PLAY** を選択します。
2. **TRACK** スイッチを回し、目的のトラックを選択します。
3. **CLEAR** スイッチを押して、トラックを先頭にリセットします。
4. **START/STOP** スイッチを押し、トラックを再生します。

・ **TRACK** 内のパターンを削除する

(ex. **Track** 内で **3** 番目に再生されるパターンを削除する場合)

1. **MODE** スイッチを回し、**TRACK WRITE** を選択します。
2. **TRACK** スイッチを回し、編集するトラックを選択します。
3. **FUNCTION** スイッチを押しながら、**PATTERN 3** スイッチを押します。
4. **FUNCTION** スイッチを押しながら、**DEL** スイッチを押します。

5. **MODE** スイッチを回し、**TRACK PLAY** を選択します。
6. **CLEAR** スイッチを押し、トラックを先頭にリセットします。
7. **START/STOP** スイッチを押し、トラックを再生し、正常に変更されたかを確認します。

・パターンを **TRACK** に挿入する

(ex.Track 内で 5 番目に再生されるパターンの前に新たなパターンを挿入する場合)

1. **MODE** スイッチを回し、**TRACK WRITE** を選択します。
2. **TRACK** スイッチを回し、編集するトラックを選択します。
3. **FUNCTION** スイッチを押しながら **PATTEN 5** スイッチを押し、トラック内で 5 番目のパターンを選択します。
4. **FUNCTION** をスイッチを押しながら **INS** スイッチを押し、新しいパターンが追加されます。
5. **START/STOP** スイッチを押すと追加されたパターンが再生されます。
6. **PATTERN1~8** スイッチ、**PATTERN A/B** スイッチを使用し、挿入したいパターンを選択します。
7. **WRITE/NEXT** スイッチを押して、変更を保存します。
8. **START/STOP** スイッチを押して、再生を停止します。
9. **MODE** スイッチを回し、**TRACK PLAY** を選択します。
10. **CLEAR** スイッチを押し、トラックを先頭にリセットします。
11. **START/STOP** スイッチを押し、トラックを再生し、正常に変更されたかを確認します。

・ **TRACK** を上書きする

1. 既存のトラックを新しいトラックで上書きすることができます。既存のトラックより短いトラックで上書きをする場合、トラック内のパターンを削除する必要はありません。**WRITING A TRACK** にしたがって新しいトラックを作成してください。

MUSIC トライブ・サービス JP 株式会社

〒101-0032

東京都千代田区岩本町 3-5-12

ユニゾ岩本町 3 丁目ビル南館 7 階